

大阪交響楽団のメンバーと
お届けする気軽に楽しめるひととき

音楽 のある ひととき in HIGASHI



Vol.8

公演時間
60分

なご わ 低音の和み、和の調べ



チエロ
金井悠

© 飯島隆



ヴィオラ
坂口雅秀

© 飯島隆



コントラバス
渡戸由布子

© 飯島隆

2026 **3/1日** 開演 ①11:30 ②14:30
開場は各回開演時間の30分前

堺市立東文化会館 2F 多目的室

【入場料】自由席 (お菓子・お茶付き) 1,500円 (前売・当日共)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

好評発売中！
【各回定員40名】

【曲目】西村朗、黛敏郎、瀧廉太郎の独奏曲
レオポルド・ホフマン：弦楽三重奏曲

チケット
のお求め

- 堺市立東文化会館 Tel 072-230-0134 (窓口 9時~20時/水曜休館) ●大阪交響楽団 Tel 072-226-5522 (平日10時~17時)
 - オンラインチケット (要事前登録・コンビニ支払いのみ) <https://p-ticket.jp/sakai-higashibunka>
 - ローソンチケット Lコード Vol.7 54389 / Vol.8 54425
- ※前売券が完売した場合は、当日券はございません。 ※オンラインチケット、ローソンでのご購入の場合は、各種手数料が必要です。

主催

指定管理者 堺市立東文化会館コミュニケーショングループ

制作協力

公益社団法人 大阪交響楽団



問い合わせ

堺市立東文化会館

TEL 072-230-0134

<https://www.sakai-higashibunka.jp/>
〒599-8123 堺市東区北野田1084-136



in HIGASHI

音楽
の
ある
ひと
とき



Vol.8

なご わ
低音の和み、和の調べ

2026 3/1日

開演 ①11:30 ②14:30

開場は各回開演時間の30分前

堺市立東文化会館 2F 多目的室



Masahide Sakaguchi

坂口 雅秀

ヴィオラ

9歳よりヴァイオリンを始める。大阪教育大学教養学部芸術専攻音楽コース卒業。1991年よりシンフォニア・コレギウムOSAKA(元アンサンブル・シュッツ)にヴァイオリン奏者として入団する。マンスリーコンサートなどの室内楽に傾倒する中で本格的にヴィオラに転向する。ヴァイオリンを青砥華、稲垣琢磨、梅沢和人の各氏に師事。ヴィオラを竹内晴夫氏に、室内楽を元ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席ヴィオラ奏者ライナー・モーク氏に師事する。2002年より大阪交響楽団ヴィオラ奏者。



Yu Kanai

金井 悠

チェロ

福井市出身。3歳より才能教育にてチェロを始める。幼少から室内楽や弦楽アンサンブルに親しむ。福井県立藤島高等学校を経て、2013年立命館大学に入学。大学でのオーケストラ活動と現在の師との出会いからチェリストを目指し、在学中から演奏活動を始め研鑽を積む。2018年大阪交響楽団に入団。現在はオーケストラ奏者、室内楽奏者として関西を中心に活動している。これまで、参納順三、池田沙和子、荒井結、近藤浩志の各氏に師事。



Yuuko Watando

渡戸 由布子

コントラバス

幼少の頃よりピアノをはじめ、東京藝術大学コントラバス科を卒業。現在大阪交響楽団副首席をつとめる。ソロの分野では、東京国際芸術協会新人オーディション合格、アジアクラシックコンサート優秀賞。様々な編成の室内楽や、ソロ作品のコンサートも多く手掛けており、2026年2月13日に音楽の友ホールでラスカのコントラバスコンツェルトの日本初演をおこなう。国際楽器社、ワタナベ楽器店、大阪国際高校をはじめ、各所で指導もしている。

大阪交響楽団 *Osaka Symphony Orchestra*

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！」を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ(<https://sym.jp>)